

鈴木宗男(元官房副長)が

官房副長
マスコミ論

「うん、政治20万」

「官房機密費」配布実名リスト公開」というコピーを指すのだから、激白という言葉はないし、そもそもこれは編集部がつけたもので、私とは一切関係がない。さらに野中氏の指摘する記事は私が書いたものではない。中吊りを読むと混同するが、野中証言を中心に扱った同号の別記事と、私が書いた機密費配布リストの記事は関係がない。つまり野中氏は、書いてもいない記事、無関係の記事で私を攻撃している。

「顔を見たこともない」という発言にいたっては、愕然とする。鳩山邦夫氏の秘書時代から何度も同席しているし、そもそも09年1月21日放送のTBS系『久米宏のテレビってヤツは!?』で共演しているではないか。映像で確認してみれば一目瞭然だ。

政治部長に10万の車代

さて、誤情報を出してまで私を批判した野中氏の真意は定かではないが、本題

から外れる話はこれぐらいにして、官房機密費マスコミ汚染問題に戻ろう。今回

は、野中氏が官房長官時代(小淵恵三政権)に官房副長官を務めた鈴木宗男氏が、インタビュー取材に応じた。鈴木氏は、7月21日、22日に放送されたTBS系『NEWS 23X』に登場し、官房機密費に関して踏み込んだ発言をした。「歴代の総理経験者に夏冬1000万円ずつ」「98年の沖縄県知事選で3億円使った」

当時、懇談のあとのお土産代というのは、その店の土産プラス、封筒のお車代を入れていた。10万とか30万とか、そのぐらいの額でしたか。

鈴木 そうですね。10(万円)だとか、聞いたことはありません。これも、申し送りというか、一つの慣例になっていったと思います。

上杉 政治評論家の場合は個別でしたか。

鈴木 評論家の人でも、何日が空いてますよなんて官房長官にいつてくる場合は、要するに、向こうからのサインと受け止める。

上杉 サインというのは？

鈴木 こちら側としては読むわけですよ、向こうが何か希望してるなっていうことを。それはもう、あうんの呼吸ですね、いつてみれば。

上杉 これも野中さんではない別の官房長官の経験者がいつていたのは、50万とか、あるいは、100万とか……。

鈴木 それは、人によってですよ。それなりのラン